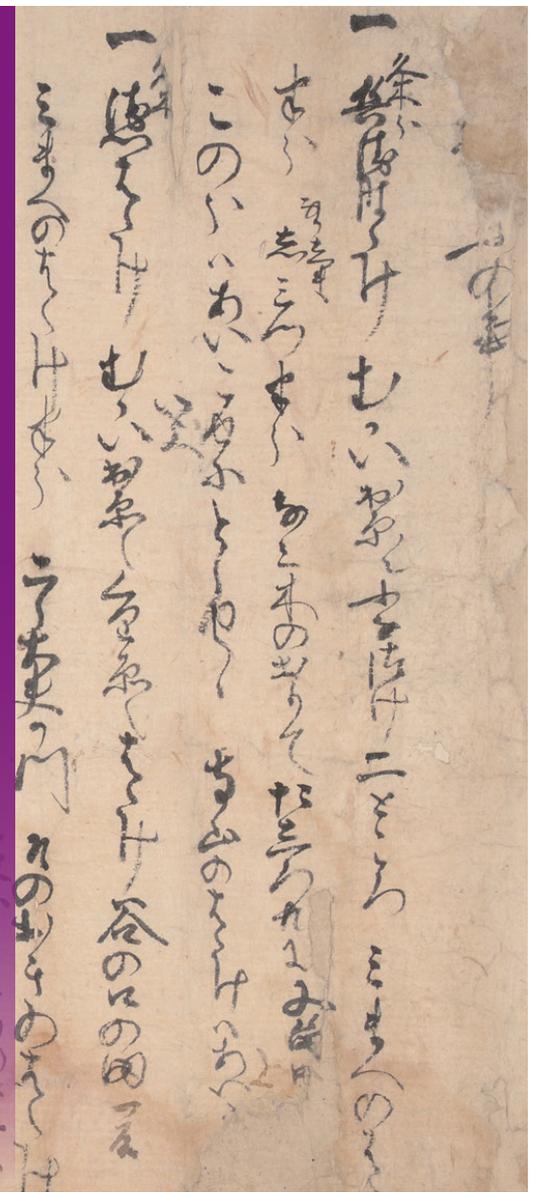




# 中世熊野の 海・武士・城館

国際常民文化研究機構 共同研究（奨励）「熊野水軍小山家文書の総合的研究」成果発表会  
第7回共同研究フォーラム



## 報告者・スケジュール

- 報告1 坂本 亮太《和歌山県立博物館》  
「紀州小山家文書の魅力と可能性」  
休憩
- 報告2 佐藤 純一《白浜町教育委員会》  
「熊野水軍が築いた城館—史跡安宅氏城館跡を中心に—」  
休憩
- 関連報告 北野 隆亮《和歌山市和歌山城整備企画課》  
「遺物組成からみた中世紀伊半島の流通」
- コメント 村上 絢一《京都大学大学院博士後期課程・大阪経済法科大学非専任講師》  
休憩
- 討論 司会：白石博則《和歌山城郭調査研究会》  
閉会

※内容につきましては、変更する場合がございます。

2021年

1月23日(土)

13:30-17:00

会場

神奈川大学 Zoomミーティング

参加無料  
事前申込必要

## お申込み

申込方法 「第7回共同研究フォーラム 参加希望」を明記の上、①氏名 ②所属 ③eメールアドレスを記載し、[kikou-forum7@kanagawa-u.ac.jp](mailto:kikou-forum7@kanagawa-u.ac.jp) までメールをお送りください。  
今回は、Zoomのweb会議ツールを用いてオンライン開催をいたします。  
お申し込みいただいた方には、後日 ID/PW、プログラム、アンケートを送付させていただきます。  
※メールの受信設定を行っている方は、上記のメールアドレスからのメールが届くよう受信設定をお願い致します。

申込期日 2021年1月18日(月) 12:00 まで

主催 神奈川大学 国際常民文化研究機構 International Center for Folk Culture Studies

神奈川大学国際常民文化研究機構 <http://icfcs.kanagawa-u.ac.jp/>

神奈川大学日本常民文化研究所 <http://jominken.kanagawa-u.ac.jp/>



Facebook  
<https://www.facebook.com/jomin.kanagawa.univ/>



Twitter  
[https://twitter.com/jomin\\_official/](https://twitter.com/jomin_official/)



# 中世熊野の 海・武士・城館

熊野といえば、多くの人が熊野三山と熊野古道、すなわち聖地熊野をイメージするだろう。実際、熊野三山およびその付近(熊野川流域)に中世文書が多く残り、熊野三山と熊野信仰に関わる研究は膨大である。一方、熊野三山周辺部の地域(特に紀伊半島西南部に位置する西牟婁郡)に目を転じてみると、中世文書がほとんど残されていないため、今なお未解明な部分が多く残されており、紀伊半島の海域史を考えるうえで大きな障害となっている。

そういったなか、早くに神奈川大学日本常民文化研究所によって紹介された西向小山家文書が目される。さらに近年では、西向小山家文書とも関わる久木小山家文書をはじめとして、熊野の小山氏に関する古文書の原本確認・新出文書の発見が相次ぐ。また熊野地域においては、ここ数年で中世遺跡の発掘調査、城館遺構(縄張り)調査の進展も著しく、中世熊野周辺部の地域像が徐々に刷新されつつある現状にある。本フォーラムにおいては、これら古文書・城館・考古資料の学際的な検討(共同研究)を通じて、中世熊野で活動した武士たち(特に安宅氏と小山氏)の動向と本拠の様相を探りながら、熊野の海域史について再構築を試みる機会としたい。

(共同研究(奨励)課題名:「熊野水軍小山家文書の総合的研究」 研究代表者 坂本亮太)

## 発表者

### ●坂本 亮太(さかもとりょうた)

和歌山県立博物館 主査学芸員

○専門分野: 日本中世史

○主な著書・論文

「熊野水軍と紀州小山家文書」(『軍記と語り物』56号、2020年)

『戦乱のなかの熊野—紀南の武士と城館—』(和歌山県立博物館編・発行、2020年)

「熊野水軍小山氏をめぐる資料」(『和歌山県立博物館研究紀要』22号、2016年)

### ●佐藤 純一(さとうじゅんいち)

白浜町教育委員会(和歌山県) 学芸員

○専門分野: 考古学

○主な著書・論文

「日置川流域と安宅氏城館跡」(『軍記と語り物』56号、2020年)

「土塁に伴う石積み技術に関する予察」(『同志社大学考古学シリーズXII』、2018年)

『安宅荘中世城郭群総合調査報告書』(白浜町教育委員会・安宅荘中世城郭発掘調査委員会編、2014年)

### ●北野 隆亮(きたのりゅうすけ)

和歌山市和歌山城整備企画課 学芸員

○専門分野: 日本考古学

○主な著書・論文

「備前焼流通からみた紀伊水道内海世界」(中世都市研究会編『港津と権力』、山川出版社、2019年)

「発掘調査から見た和歌山平野の中世城館」(中井均監修・城郭談話会編『文献・考古・縄張りから探る 近畿の城郭』、戎光祥出版、2019年)

「最古の銘文を刻んだ備前焼と沈没船の謎」(高橋修編『熊野水軍のさと 紀州安宅氏・小山氏の遺産』、清文堂、2009年)

### ●村上 絢一(むらかみじゅんいち)

京都大学大学院博士後期課程・大阪経済法科大学非常任講師

○専門分野: 日本中世史

○主な著書・論文

「山国地域の文書と社会—荘園の村と供御人の村の比較を通して—」(坂田聡編『古文書の伝来と歴史の創造—由緒論から読み解く山国文書の世界—』、高志書院、2020年)

「中世後期における近江国葛川の領有体系」(『史林』102-4、2019年)

「厳島社領安芸国久嶋郷の刀禰とムラ」(大山喬平・三枝暁子編『古代・中世の地域社会—ムラの戸籍簿の可能性—』、思文閣出版、2018年)

### ●白石 博則(しらいしひろのり)

和歌山城郭調査研究会

○専門分野: 城郭史

○主な著書・論文

『日置川町史』第1巻 中世編第Ⅱ部 第二章 二 城郭(日置川町、2005年)

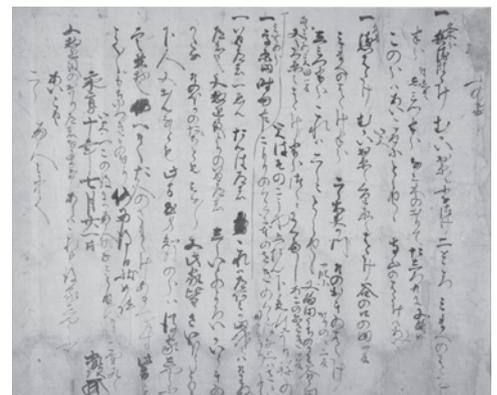
お問い合わせ

神奈川大学国際常民文化研究機構

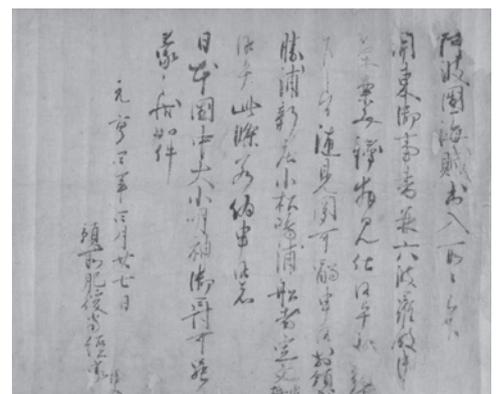
〒221-8686 神奈川県横浜市神奈川区六角橋 3-27-1 Tel:045-481-5661(代)



安宅本城跡の見学



小山家次讀状(久木小山家文書、和歌山県立博物館蔵)



新田経家請文案  
(久木小山家文書、和歌山県立博物館蔵)